

まだ寒い日が続いていますが、本校では全校生徒が元気に活動しています。1月中頃からインフルエンザに感染する生徒が増えましたが、現在はコロナやインフルエンザ等の感染症も少なくなってきています。2月に入り、3年生は入試が続いています。これまでに県内私立高校入試(2/6、7)、県外私立高校入試(2/10、11)、公立高校特色選抜入試(2/16、17)が実施され、3月には公立高校一般選抜入試(3/8)が行われます。3年生の各教室には卒業まで残りの日数が掲示され、「卒業までの時間を大切にしよう」「進路に向かって全員で頑張ろう」という目標が掲げられています。このメンバーで過ごす日も10日あまりとなりました。これから受験に向かう人も、すでに志望校に合格し、進路が決定した人も全員が無事、卒業までの中学校生活を大切に過ごして欲しいと思っています。1、2年生は2月6日(火)に校内長距離走大会を実施しました。この行事はコロナ禍の中止もありましたが、昨年度から開催しています。学校をスタートし、かつらぎの道を走って折り返し、男子4km、女子3kmの距離を学校まで戻ってくるコースで行いました。この日は気温が低く、肌寒い1日でしたが、半袖半ズボンで参加した生徒もいて、地域や保護者の方も沿道から声援を送っていただきました。学校行事が元の状態に戻り、色々な場面で子どもたちの躍動する姿が見られることを嬉しく思っています。



1、2年生を対象とした人権講演会(2/21)を実施しました。天理北中学校夜間学級の教員である金 孝誠(キム ヒョソン)先生をゲストティーチャーにお招きして夜間中学についての講演会を開催しました。先生からは「学ぶことの楽しさ」「すばらしさ」「夜間中学の必要性」など様々な背景をもつ生徒の学びについて、具体的な事例を交えてお話しを聞かせていただきました。夜

間中学は、戦後しばらくの間は、貧しさから昼の学校に通えない人の学びの場として発展してきた歴史があります。2016年に教育機会確保法ができてからは、公立夜間中学をつくる動きが各地で活発になっています。講演を通して「学ぶことで人や社会とつながり自己肯定感が生まれる」「夜間中学は、学ぶ機会を奪われ、保障されなかった人のセーフティーネット」「学ぶことで人権を回復する場が夜間中学である」ということを学びました。



講演会は今後も実施していく予定をしています。3年生は人権学習講演会(2/27)としてLG BTQなどの性的マイノリティについて、井上鈴佳さんに講演していただきます。井上さんは昨年度も本校で講演をしていただきました。性的マイノリティへの理解が進んでいないことや当事者の思いについて話をさせていただく予定です。2年生は性教育の一環として「デートDV」について「参画ネットなら」の方を講師に招いて講演(3/6)をしていただく予定です。「デートDVとはどんなことであるか」「心と体を大切にしよう」という内容で話をさせていただく予定です。これらの講演会で学んだことを生徒の皆さんが自分の事として関心を持ち、考えを深めてくれることを期待しています。

来年度入学予定の新生を学校に迎え、体験入学(2/2)を行いました。学校生活全般について説明を受けた後、校舎の見学や各部活動の見学を行いました。本校では部活動の入部率が高く活動も活発に行われています。「文武両道」で頑張っている先輩も多くいます。新生も部活動に参加し、活躍の幅を広げてほしいと思っています。



2月もまもなく終わろうとしています。2月19日には学校運営協議会が開かれ、本校の学校運営についてご意見をいただきました。先日実施した学校評価アンケートについても分析し、学校がさらに良くなるように教職員全員が一丸となって努力していきたいと考えています。3学期は個人懇談はありませんが、お子様の様子で気になることがありましたら連絡、相談をお願いいたします。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

東風(こち)、次回に続く

